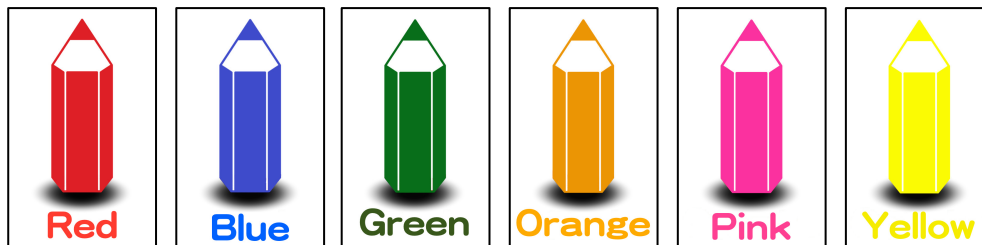


Matching Color Pencils

現象 客が自由に選んだ2枚のカードが一致する。続けて、違う方法で客が自由に2枚のカードを選ぶが、再び一致する。

準備 2枚ずつ6種類の色鉛筆が書かれたカード12枚。



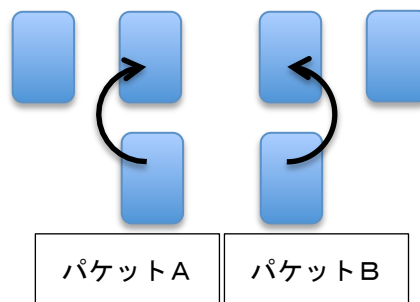
12枚のカードを6枚ずつに分け、どちらも色の順番が同じようにします。順番が同じであれば、毎回決まった色の順にする必要はありません。

方法 2つの**ポケット**をそのまま重ねて一つの**ポケット**を作ります。

1. **ポケット**を表向きにして両手で**ファン**をします。このとき最初の6枚を順番に見せながら6色の色鉛筆があることを説明しますが、後ろの6枚はきちんとは見せず何枚かまとめて見せます。
理由は同じ順番になっていることをお客に感づかせないためです。
2. 全体を裏向きにして**ポケット**を数回**カット**します。お客にさせても構いませんが順番が変わらないように気を付けます。
カットが終わったら**ポケット**の全体をそろえて左手に**ディーリングポジション**で持ちます。
3. 順番を変えずに上から6枚を右手にとり、そのまま裏向きでテーブルに置きます（これを**ポケットA**とします）。残りの6枚を同じようにそろえて裏向きのまま**ポケットA**の左に並べておきます（こちらを**ポケットB**とします）。今、**ポケットA**と**ポケットB**は上から順に同じ色になっています。
4. 両方の**ポケット**の**トップカード**を裏向きのまま左右の手に1枚ずつとり、
「お好きな**タイミング**で**ストップ**とってください」
と言いながら、裏向きのままテーブルに置きます。置く場所は**ポケットAB**よりもお客側にするようにします。（**ストップ**をかけてもらうかわりに、1～6の中で好きな数字を一つ言ってもらっても良いです。）

Matching Color Pencils

5. ストップと言われるまで1枚ずつパケットの
トップカードをとり、テーブルに置いたカード
の上にそれぞれ重ねていきます。
ストップと言われたときのカードは別の場所
に置き、残りのパケットはそのまま順番を変え
ずに、山にしたパケットにそれぞれ重ねます。
カードの場所は図を参考にしてください。



6. 「お好きなところでストップをかけましたよね？」
と言ってから、お客がストップをかけたところのカードを両手で表向きにして
一致していることを見せます。
7. 「1回だと偶然かもしれませんがもう一度やってみましょう。」
と言って、表向きの2枚を裏返してパケットA Bのトップにそれぞれ置き、2
つのパケットを重ねます。どちらが上になってもかまいません。重ねたあと数
回カットします。
8. トップから1枚ずつテーブルに6枚数えて重ねて、テーブルの右側に置いてい
きます（パケットAとします）。手元に残った6枚はそのままテーブルの左側
に置きます（パケットBとします）。
9. 「今からテーブルにあるトランプを5枚取り除きます。どちらの山からとって
もかまいませんので好きな方の山を言ってください。」
と言い、お客に好きな方の山（パケット）を5回言ってもらいます。言われた
通りのパケットから1枚ずつトップカードを右手でとり、左手に重ねていきま
す。
10. 5枚数え終わったら、
「今、あなたは好きな順番で山を選びましたね？」
と言って手持ちのパケット（5枚）を手前に置き、パケットA Bのトップカー
ドをそれぞれとってお客の前に裏向きに置きます。
11. 「当然、隣同士のカードはバラバラです。」と言いながら、残っているパケッ
トA Bのトップカードをそれぞれ表向きにしてバラバラであることを確認し
ます。

Matching Color Pencils

12. 「あなたが選んだところのカードは…」と言って、裏向きのカードを表返して一致していることを見せます。

このマジックは古くからあるカードマジック（トランプマジック）の原理を利用したマジックです。正しく行えば必ず成功する【セルフワーキングマジック】というものです。ただ、セルフワーキングマジックというのは数を数えたり、機械的な動きをしたりすることが多く、お客があきってしまうことも多いのです。楽しいマジックにするために【色鉛筆】というカラフルな題材にしてみました。色を楽しめるような会話をしながらこのマジックを練習してみてください。

演技中のポイントとして、

カットという技法によって混ぜているように見せて、実は混ぜていない（順番が変わるだけ）

ということをしています。また、1つ目のマジックが完了したときに、さりげなく2回目に移行することで

残りのカードの順番がそろっていることを考えさせない

ようにしています。2回目のマジックが完了したときは、残りのカードの順番はバラバラに見えますので堂々と表向きにして大丈夫です。

∞◆~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~♣∞

製作：マジシャンズ ムツアイ

http://www.geocities.jp/magicians_mutsuai/index.html

∞♥~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~∞~~~~♠∞